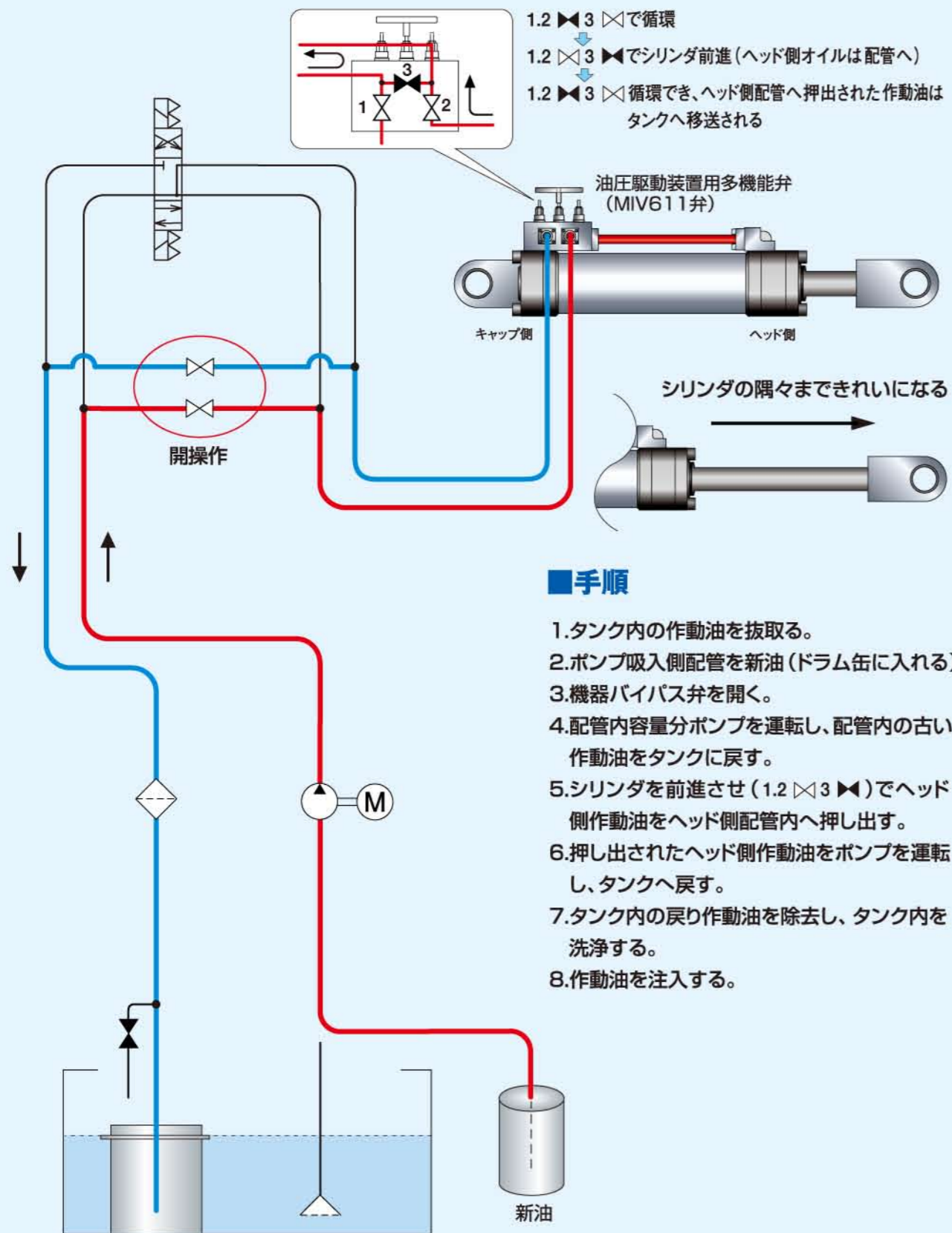


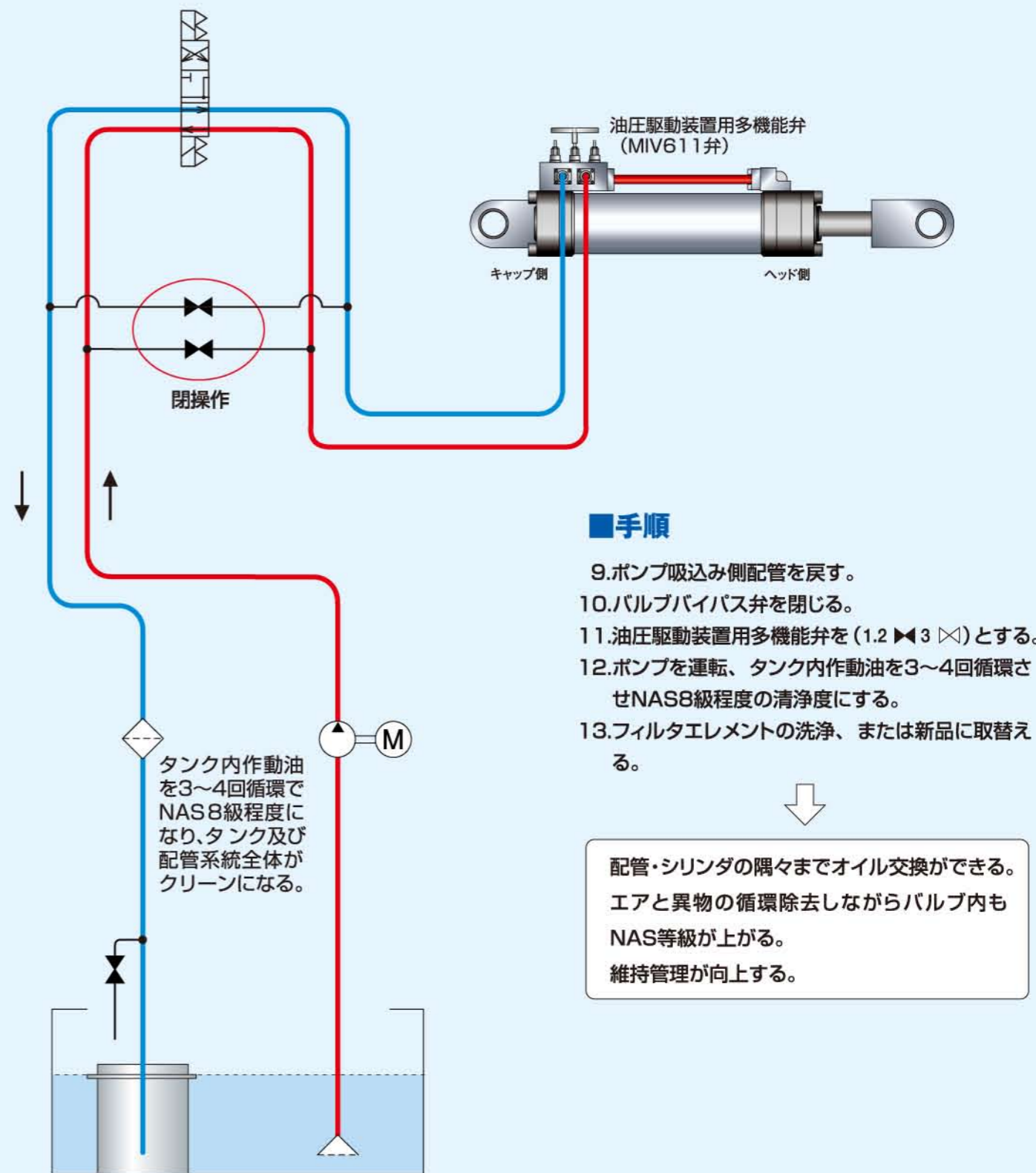
配管内の古い作動油をバルブを通さず交換できる



■手順

1. タンク内の作動油を抜取る。
2. ポンプ吸入側配管を新油 (ドラム缶に入れる)
3. 機器バイパス弁を開く。
4. 配管内容量分ポンプを運転し、配管内の古い作動油をタンクに戻す。
5. シリンダを前進させ (1.2 \blacktriangleright 3 \blacktriangleleft) でヘッド側作動油をヘッド側配管内へ押し出す。
6. 押し出されたヘッド側作動油をポンプを運転し、タンクへ戻す。
7. タンク内の戻り作動油を除去し、タンク内を洗浄する。
8. 作動油を注入する。

タンク・配管・シリンダの作動油を交換できる



■手順

9. ポンプ吸込み側配管を戻す。
10. バルブバイパス弁を閉じる。
11. 油圧駆動装置用多機能弁を (1.2 \blacktriangleleft 3 \blacktriangleright) とする。
12. ポンプを運転、タンク内作動油を3~4回循環させNAS8級程度の清浄度にする。
13. フィルタエレメントの洗浄、または新品に取替える。

配管・シリンダの隅々までオイル交換ができる。
 エアと異物の循環除去しながらバルブ内もNAS等級が上がる。
 維持管理が向上する。